

一般選抜入試と出題傾向は「ほぼ同じ」。

基礎・基本を重視した出題です。高等学校の教科書をベースに、過去問題集(傾向と対策)を活用してください。

得意科目や学力試験を重視する方式がある。

出願に調査書の基準はありません。得意科目(高得点科目)を活かせる入試方式や学科試験のみで合否判定をする入試方式があります。

1日の試験で最大6併願できる。また複数日受験が可能。

入試方式と学部・学科等を組み合わせて、1日の試験で最大6回の合否判定を受けることができます。先端理工学部と農学部の併願も可能です。

他大学との併願が可能。

専願制入試ではありません。国公立大学や他の私立大学との併願が可能です。

調査書・英語資格検定試験を活かせる。

高校の調査書の点数(全体の学習成績の状況)が10倍に得点化される「スタンダード方式」と、英語資格検定試験のスコアが得点化される「英語資格試験利用方式」があります。

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
詳しくは、2025入試ガイド(5月頃発行)にてご確認ください。
■旧教育課程履修者に対しては出題範囲について一定程度考慮します。

文系型	英語	マーク式(70分)	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・ 論理表現Ⅰ・論理表現Ⅱ・論理表現Ⅲ
	国語	マーク式(60分)	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究(いずれも漢文除く)
理系型	英語	マーク式(70分)	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・ 論理表現Ⅰ・論理表現Ⅱ・論理表現Ⅲ
	数学(1)	記述式(60分)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・ 数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	記述式(60分)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)
	理科	マーク式(60分)	化学(化学基礎・化学)、生物(生物基礎・生物)

調査書

高等学校における学習成績(全体の学習成績の状況)を10倍に換算します。
※スタンダード方式のみ。

英語資格検定試験

下記、「英語資格検定試験 得点換算表」をご確認ください。

高校の調査書の点数(全体の学習成績の状況)が10倍に得点化される「スタンダード方式」と、英語資格検定試験のスコアが得点化される「英語資格試験利用方式」があります。英語資格試験利用方式は、指定する2科目の得点と英語資格検定試験の得点(100点満点)(スコアを得点換算したもの【下表】)の合計点で合否判定します。

英語資格検定試験 得点換算表 ※2022年4月1日以降に受験したものに限り(スコアは下限)。

- 英語資格を利用する入試では、出願時に資格(スコア)を証明する文書の提出が必要です。
- 英語資格試験利用方式では、指定する2科目の得点と、英語資格検定試験の点数(100点満点)(スコアを得点換算したもの【下表】)の合計点で合否判定します。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定 (英検®CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS™	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点(準1級以上受験)	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
90点	2,150点(2級・準1級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
80点	1,950点(2級・準1級受験)	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点
70点	1,850点(2級受験)	810点	130点	-	195点	355点	-	合計1,000点

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検CBT®、英検®S-Interviewを含む。
(英検S-CBT®は1day S-CBTを、英検®S-Interviewは2day S-Interviewを含む。)
(英検IBA®は除く。)

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。
※TEAPIは4技能すべてを受験した場合に限る。

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。
TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

科目・配点

文 系 型	学部	評価種別	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計	
	心理学部 政策学部 文学部 国際学部 経済学部 社会学部	総合評価	スタンダード方式	英語100点 + 国語100点	+ 50点			= 250点
			英語資格試験 利用方式	英語100点 + 国語100点		+ 100点		= 300点
	経営学部 農学部 1 法学部	基礎評価	2科目方式	英語100点 + 国語100点				= 200点
			高得点科目重視方式	英語・国語のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点				= 300点
	文学部 1 国際学部	基礎評価	英語重視方式	英語300点 + 国語100点				= 400点

1 農学部は食料農業システム学科のみ／文学部は英語英米文学科のみ

理 系 型	学部	評価種別	入試方式	本学独自試験※2	調査書	英語資格試験	合計	
	先端理工学部 農学部	総合評価	スタンダード方式	英語100点 + 数学※1 or 理科100点	+ 50点			= 250点
			英語資格試験 利用方式	英語100点 + 数学※1 or 理科100点		+ 100点		= 300点
		基礎評価	2科目方式	英語100点 + 数学※1 or 理科100点				= 200点
高得点科目重視方式 1			先端理工学部… 英語100点 + 数学※1 or 理科200点 農学部… 英語・数学※1 or 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点				= 300点	

1 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、先端理工学部と農学部の両方に出願し、英語100点、数学 or 理科50点を獲得した場合、先端理工学部の合否判定では200点(英語100点+数学 or 理科100点)、農学部の合否判定では250点(英語200点+数学 or 理科50点)で判定します。

※1: 数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学(1)	数学 I・数学 II・数学 III・数学 A (図形の性質・場合の数と確率)・数学 B (数列)・数学 C (ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	数学 I・数学 II・数学 A (図形の性質・場合の数と確率)・数学 B (数列)・数学 C (ベクトル)

※2: 数学 or 理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程	試験科目			
			1限目 英語(70分)	2限目 数学 or 理科(60分)		
			数学(1)	数学(2)	理科(化学)	理科(生物)
理 系 型	先端理工学部	数理・情報科学課程	○	○	—	—
		知能情報メディア課程	○	○	—	—
		電子情報通信課程	○	○	—	—
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	—	—
		応用化学課程	○	○	○	○
		環境科学課程(仮称)*	○	○	○	○
	農学部	生命科学科	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○

※ 先端理工学部の数理・情報科学課程、知能情報メディア課程、電子情報通信課程、機械工学・ロボティクス課程は、数学(1)のみ選択可能。

※ 先端理工学部の応用化学課程は、数学(1)、数学(2)、理科(化学)から選択解答可能。

※ 先端理工学部の環境科学課程(仮称)*、および農学部は数学(1)、数学(2)、理科(化学)、理科(生物)から選択解答可能。

*2025年4月「環境生態工学課程」から名称変更予定。